

編集後記

■ 編集委員

朝田 隆

飯森眞喜雄

井上 新平

松本 英夫

松岡 洋夫

三國 雅彦

(ABC 順)

決まり文句になってしまうが、本誌は今年の最終号になる。まずは読者諸賢に 1 年間の御礼を申し上げます。

近年はどの日本語医学原著雑誌もそうであるが、論文投稿が減少気味でしたがつて 1 冊のヴォリュームも薄くなりがちである。そういう状況でも、本誌は質の維持に努めており、本号でも青少年から高齢者、生物学的研究から社会的研究、アルツハイマーから心理ストレスの検査法まで、幅広い領域における質の高い論文が掲載されていると(自画自賛して)思う。精神医学では、研究でも臨床でも、生物学的立場と心理社会的立場の他に、たとえばマクロとミクロ、疾病性と事例性、病像成因的と病像形成的、準備因子と結実因子、病態レベルと医師・患者関係レベルといったような、対言葉になった両端から見る視点が欠かせない。ちょうど本号では、展望欄に西尾雅明先生による「近未来の ACT」と橋岡禎征先生らによる「精神神経疾患と活性化ミクログリアの多様性」が載っている。両者はいわばマクロとミクロという両端にある視点からの展望ということができようか。精神医学は臨床医学の中で疾患と社会との関連性が特に強い分野なので、ミクロの生物学的研究がいくら進んでも、マクロの患者と社会との関わりからの視点を疎かにしてはならないだろう。ただ、マクロで広げすぎると、ミクロで突き詰めるのと同様に、「1 人の生活者としての患者」の姿が見えなくなってしまうという点には注意したい(自殺の統計学的研究などではこうしたことが生じがちである)。

ところで、精神科臨床では多面的に患者を診ていくことが欠かせないが、上で挙げた例のような対言葉で 1 人の患者を診ていくという“ならわし”が最近の若い精神科医では失われつつあるような気がする。疾病性についてアレコレ述べられていても、それは単に事例性の問題ではないのかと突っ込みたくなるものもある。病像成因的に考察していても、それはむしろ病像形成上の問題ではないのかと言いたくなるものもある。とりわけ PTSD やストレス関連障害では結実因子としてのストレス因ばかりが重視され、発症までの準備因子がすっぱり抜け落ちているものが少なくない(どう見ても結実因子が主要因とは思えないのである。準備因子は初めから念頭にないのだろうか)。治療経過についての報告でも、病態レベルだけで悪化したとか良くなったと言われても、治療関係レベルではどうだったのかと文句もつてたくなる。1 人の患者なり疾患を多面的というより対言葉で見ていく習慣をつておくと、患者の診たてが厚く豊かになり、臨床医としての腕は確実に上がるだろう。

本号の論文から離れて、1 年の締めくくりについて苦言ばかり述べてしまったが、来年が精神医学・医療界にとっても、ましてや日本にとって良くなることを願い、また諸氏が奮って投稿されることを期待しつつ、今年の筆をおきたい。良い年をお迎えください。(M.I.)

精神医学 (第 56 巻 第 12 号)

2014 年 12 月 15 日号 (毎月 1 回 15 日発行)

1 部定価: 本体 2,700 円+税

[2014 年年間購読料 (税込, 送料弊社負担)]

冊子版 31,490 円, 冊子+電子版/個人 36,490 円, 冊子+電子版/共有 41,300 円, 電子版/個人 31,490 円, 電子版/共有 36,300 円

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 編集室直通 (03) 3817-5711

Fax (03) 3815-7802 (担当) 樋川・山崎

E-mail seishinigaku@igaku-shoin.co.jp

URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/seishin/>

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込 (株)ハイブリッジエージェンシー

電話 (03) 3814-0089

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2014, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為(コピー, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を無断で行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ JCOPY (社) 出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3515-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得て下さい。

・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。

*「精神医学」は, 株式会社医学書院の登録商標です。